

第七十五回
帝國議會
貴族院

牧野法中改正法律案特別委員會會議事速記録第二號

昭和十五年三月一日(金曜日)午後一時四十五分開會

○委員長(侯爵小村捷治君) 只今カラ今日ノ會議ヲ開キマス、前會ニ引續キマシテ質疑ヲ續行致シマス

○政府委員(村上富士太郎君) 前日柴田委員ニ申上ゲマシタ豫算ノコトデチヨット違ヒマシタ所ガアリマスカラ、ソレヲ申上ゲタイト思ヒマス、前日獎勵費ハ百六萬圓ト申シマシタガ、是ハ本年ノ豫算デゴザイマシテ、明年カラハソレガ百二十一萬圓ニナリマス、ソレカラ其ノ中デ技術者ノ設置費ガ一萬五千圓ト申シマシタノハ本年度ノ豫算デゴザイマシテ、新規ニソレガ十三萬五千圓ニナリマスカラ、明年度カラハ丁度ソレガ十倍ノ十五萬圓ニナル譯デアリマス、其ノ外ニ牧野改良事業指導助成金ト云フモノガ一萬五千圓バカリ殖エマスコデ、之モ本年度ノ八萬七千圓バカリノガ十萬二千圓餘ニナリマス、ソコダケチヨット申上ゲテ置キマス

○男爵杉溪由言君 前回委員會ニ於キマシテ、混牧林ノ經營ノ御話ガゴザイマシタガ、現在日本デ混牧林ハ既ニ經營サレテ居ルノデゴザイマセウカ、若シサレテ居リマシレバドノ邊ガ一番多ク經營サレテ居リマセウカ、チヨット其ノ邊ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(村上富士太郎君) 只今迄ハ有形的ナ混牧林ハ餘リゴザイマセヌ、併シ實際問題ト致シマスルト、牧野ノ管理ガ極メテ粗策ノヤウナ所デゴザイマスト、一部本

ガ生エテ居リマシテ、恰度混牧狀態ヲ成シテ居ルノガアリマス、併シナガラ是ハ牧野ノ管理ガ粗策ノ爲ニ生ジタモノデアリマスカラシテ、理想的ナ混牧林デハナイノデアリマシテ、寧ロ土地ノヤリ方ガ、牧野ノ經營ノ仕方ガ粗策デ、尙十分改良シナケレバナラナイト思フヤウナ狀態デアリマス、ソコデ將來混牧林ヲ成サウト云フ時ニハ、矢張り是ハ林業ノ方カラモ一ツノ混牧林ノ施業ヲ致シマシテ、又牧野ノ方カラ致シマシテモサウ云フ體形ヲ整備シテヤラナケレバナラスト思ヒマス、サウ云フ理想的ナモノハゴザイマセヌ、唯牛等ニ付キマシテハ中國地方等ニ於キマシテ、慣習上田畑デアルトカ、宅地等ニ柵ヲ致シテ、其ノ以外ノ處ハ何處デモ入レルト云フ處デアリマス、而モソレハ民有林バカリデナク、國有林ニモ自由ニ牛ガ入ッテ居ルト云フ處ガアリマスコデ、サウ云フノハ一種ノ混牧林ト云フマダ整備サレタ混牧林ハゴザイマセヌ、而シテ將來ハ此ノ方面ニ相當開拓シテ行カナケレバナラス、日本ノ牧野ノ現狀カラ言ヒマシテ、ドウシテモ之ヲ實行シテ行カナケレバナラス、斯ウ考ヘテ居ル次第デゴザイマス

○委員長(侯爵小村捷治君) 他ニ御質疑ハゴザイマセヌデセウカ……前會ノ委員會デ大分種々ノ方面カラノ御質疑ガアリマシテ、概ネ御諒承ノコトト存ジマス、今日是以上御質疑ガナケレバ是ヨリ討論ニ入りタイト

存ジマスガ、御異議ゴザイマセヌカ
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○柴田善三郎君 私ハ本案ニ賛成致シマス、本案ハ馬ノ増産並ニ資質ノ向上ヲ圖ルト云フコトヲ主ト致シマシテ、其ノ趣旨カラ牧野ノ改良、或ハ未利用地ノ開發ト云フヤウナコトヲ趣旨ト致シテ居ル法案デアリマシテ、サモナクテモ馬ノ増産ナリ、資質ノ向上ト云フコトハ必要ナコト考ヘラレマスルガ、殊ニ事變ノ爲ニ多數ノ馬匹ガ徵用サレマシテ、之ヲ事變前ノ狀況ニ戻シマスダケデモ容易ナ事デナイヤウニ承ッテ居リマスルシ、又事變ニ依ル體驗カラ致シマシテモ、資質向上ノ爲ニ飼育ノ場所、方法ト云フヤウナコトニ付テ如何ニ將來ヲ致サナケレバナラナイカト云フコトニハ、今迄ト違ヒマシテ改良ヲ加ヘテ行カナケレバナラナイ餘地ガ多イト云フヤウナ所カラ、此ノ方法ガ生レタモノデハナイカト存ジマス、而シテ一面日本ノ牧野ノ現狀ヲ見マスルト、全體的ニ總テガ計畫的ニ經營サレテ居リ、利用サレテ居ルト云フ現狀ニ顧ミマスル時ニハ、牧野ニ付テ何等カノ施設ヲ進メテ行カナケレバナラナイト云フコトハ急用ニ迫ッテ居ルコトノヤウニ存ジマス、此ノ時ニ際シ法案ガ提出致サレタノデアリマシテ、從來此ノ事ニ關係シテ居ル方面ノ意見ト致シマシテモ、謂ハバ一ツノ重大ナ懸案ガ此ノ法案ニ依ッテ解決サレルト云フコトノヤウニ承ッテ居リマス、斯ウ云フ趣旨カラ致シマシテ、本案ヲ此ノ際御提案ニナリマシタ

コトハ至極適切デアルト存ジマスルシ、私ハ之ニ賛成致スモノデアリマス、唯一點運用ニ付テ念ノ爲ニ御注意ヲ願ヒタイト思ヒマスル點ハ、此ノ本案ニ依リマスト、特定地ノ設定ト云フコト、或ハ民有ノ未利用地ヲ其ノ所有者以外ノ者ニ利用サセルト云フコト、或ハ又殆ド收用ト云フヤウナモノニ近イ處置ガ執リ行ハレテ參ルヤウデアリマスルガ、是ハ保安林ナドニ付キマシテモ例ノアルコトデアリマスルガ、保安林ノ編入ト云フヤウナコトニ付キマシテハ、既往ニ於キマシテ屢、土地ノ所有者ト此ノ處分者トノ關係ニ於テ相當摩擦ヲ生ジマシタ事例ガ尠クナイト存ズルノデアリマス、斯ウ云フヤウナコトデアリマスルカラ、初メテ本法ガ成立致シマシテ之ヲ實施サレル場合ニ於キマシテモ、能ク牧野經營ノ必要、ソレカラ所有者ノ立場ト云フヤウナモノハ、能ク御檢討下サイマシテ、既往、保安林ノ編入ガ初メテ行ハレマシタ當時ニ於キマシテ、起リマシタ幾多ノ摩擦ト云フモノガ生ジマセヌヤウニ、施行上圓滑ナル運用ヲ見マスルヤウニ、御注意ヲ希望致ス譯デアリマス、之ヲ以テ私ノ意見ヲ終リマス

○菅澤重雄君 本員モ賛成デス

○男爵杉溪由言君 私モ本案ニ賛成スル一人デゴザイマス、只今柴田委員カラ御希望ガゴザイマシタガ、私モ矢張り大體柴田委員ト同ジヤウナ希望ヲ持ッテ居リマス、ソレハ此ノ法案ガ通りマシテ後、是ガ運用ニ付キマシテ農林省ノ山林局長ト、馬政局長

官トノ間ニハ十分ナ御了解ガアリ協調ナサレテ居ラレマシテモ、山林局ノ下ニアル各營林署、ソレカラ馬政局ノ現地ニ於キマス畜産組合、サウ云フ兩者ノ、營林署ノ方々ト畜産組合ノ方々トガ、現地ニ於キマシテ十分ノ協調ト申シマス、圓滑ナル運用ヲシテ戴キマセスト、折角此ノ法案ガ實施サレテモ、何ノ效果モナイヤウニ存ジマスカラ、能ク其ノ邊ヲ篤ト馬政局長官、竝ニ山林局長ノ間ニ於カレマシテ、十分協調ノ上圓滑ナル活用アラムコトヲ望ミマス

○委員長(侯爵小村捷治君) 他ニ御發言ゴザイマセヌカ、御發言ナイモノト認メマス、ソレデハ私カラ一言申上ゲマス、此ノ改正法ノ趣旨ハ恐ラク何人ト雖モ國家ノ現狀カラ致シマシテ、異議ヲ挿ムベキ餘地ハナイト存ジマス、唯私共トシテ聊カ懸念ニ感ジマスル點ハ三點デゴザイマス、ソレハ此ノ改正法ノ實施ニ依リマシテ、果シテ完全ニ所期ノ目的ガ達成セラレ、從ッテ重ネテ又改正其ノ他ノコトナキヤ否ヤト云フ點一ツ、第二ハ目下猫ノ額ノ如キ土地スラモ開墾ノ爲ニ必要トシ、又一方デ木材資源ノ必要其ノ他水源涵養等ノ上カラ植林ノ必要モ認メテ居リマス際ニ、此ノ狹小ナル國土カラ相當廣大ナル牧野ヲ割取スルト云フコトノ間ニ、此ノ運用上ニ齟齬ヲ來サナイヤウニシテ戴キタイト云フコト、ソレカラ第三ハ先日會議デモ大西委員カラ御質疑ノ出マシタ、此ノ牧野法ト土地收用法、其ノ他ノ法律トノ抵觸、齟齬等ノ起ルコトナキヤ否ヤト云フ御懸念、是ハ私共モ至極御尤モニ存ジテ居ル所デゴザイマス、此ノ三點ニ特ニ御留意ヲ願ヒマシテ、運用ノ圓滑ヲ期セラレマスルヤウニ希望致シマシテ、私ハ贊成ノ意

見ヲ表シマス、他ニ御發言ガナイヤウデゴザイマスカラ、採決ヲ致シタイト思ヒマス、本案全部通過ニ御異議ガゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(侯爵小村捷治君) ソレデハ牧野法改正案ハ本委員會ヲ茲ニ通過致シマシタ、皆サン御苦勞様デゴザイマシタ、是ニテ散會致シマス

午後二時六分散會

出席者左ノ如シ

委員長 侯爵小村 捷治君
委員

柴田善三郎君
男爵杉溪 由言君
有賀 光豐君
菅澤 重雄君
大西虎之介君

政府委員

農林參與官 松木 弘君
馬政局長官 村上富士太郎君